

〔国際会議発表〕

発表研究者	東京工業大学大学院 理工学研究科 准教授 田中 正行	2042108
参加会議	International Conference on Image Processing (ICIP)	
出張期間	2014年10月23日～11月1日	
開催場所	パリ フランス	
発表論文	SIGNAL DEPENDENT NOISE REMOVAL FROM A SINGLE IMAGE 一枚の画像のみを利用した信号依存ノイズ除去	

概 要：

フランス・パリで開催された International Conference on Image Processing (ICIP) に参加した。ICIP 参加に先立ち、スイス・ローザンヌにあるスイス連邦工科大学ローザンヌ校 (École polytechnique fédérale de Lausanne, EPFL) の Sabine Süsstrunk 教授の Image and Visual Representation Group (IVRG) 研究室を訪問した。EPFL は世界有数の工科大学であり、2013 年度の QS 世界大学ランキングでは、工学部門で世界第 8 位、総合部門でも世界第 19 位にランキングされている。Süsstrunk 教授は赤外線画像を用いた画像処理に造詣が深く、関連する研究の紹介をいただいた。私の方からも ICIP で発表予定のノイズレベル推定の研究などを紹介し、有益な議論を行った。

国際会議 ICIP は、IEEE Signal Processing Society が主催する 2 つのフラグシップカンファレンスのうちの 1 つであり、画像処理分野では最大規模の国際会議である。画像処理関連の研究者・技術者が大勢あつまるため、本国際会議で研究成果を発表することは、技術を世界に向けてアピールするために非常に重要である。本発表は、画像のノイズ除去に関する研究であり、画像を研究する多くの研究者に共通する問題である。そのため、非常に多くの研究者と議論が行えた。特に、我々が参考にした研究を行ったグループの研究者と直接議論できたことは、今後の研究の発展に対して非常に有益であった。